



しかはま自然観察会

のらえもん

2022 年度

No. 6

2022. 08, 27

『 人も 自然も みんな友だち 』

第6回活動 「ハゼを釣ろう」

久しぶりの大漁でした！

子どもたちは、初めて釣り上げました。

30cm級の大物も！

潮の干満と俳句の学習もして、充実した時間になりました。

1, 日 時：2022年8月27日（土）

2, 場 所：荒川（都市農業公園下）および新芝川

3, 天 気：晴れ 気温：32, 5℃（午後3時）

水温：29, 5℃（午後3時）

4, 集 合：荒川（都市農業公園下）

5, 参加者：総数16名 家族4 内訳 大人 5
中学 2
小学 5
スタッフ4

6, 釣 果：合計48匹 内訳： マハゼ 46
セイゴ（スズキの子ども） 2
1匹は、30cm級

7, 活動内容：

ここ数年、ほとんど釣果はなかったのですが、今年はずいぶん釣れました。

エサを沈めると、すぐに当たりが来て、何度もエサをとられながら、ようやく釣り上げることができました。竿にビビッと伝わって来る当たりと水面からハゼが飛び出してくる時の瞬間は、最高の気分でした！

子どもたちも初めて釣り上げる事ができ、何年間も待ち続けてきたその瞬間をやっと味わうことができました。

須藤優希くんは、お父さんが7匹も釣れている中、少々気分は落ち込んでいました。それでも頑張り続け、後半になってやっと続けて2匹釣り上げました。照れくさそうにハゼを持ってきたときの顔、「よく頑張ったね！」と心から誉めてあげたいです。

また、小瀬なつみさんも、一番最初にセイゴを釣り上げその後ハゼを釣りました。キャンプでも釣りに挑戦しましたが、当たりさえありませんでした。なんとか釣れた

いと執念を燃やして臨んだ今日でした。

端龍之介くんも、2匹釣りあげました。

山岸家族4人は、朝7時頃から、新芝川でハゼ釣りをしました。入れ食いのような状況で、なんと23匹も釣ったのです。早速、お昼のごちそうになったということです。家族みんなが「釣れた！釣れた！」と言っている光景が目には浮かびます。

山岸さんによると、「潮の変わり目によく釣れるようだ」とのことでした。そういえば、荒川の所も、どんどん満ち潮になって来ている頃に、たくさん釣れたようです。

来年のための良いヒントをもらいました。

釣ったハゼは、端家と山口家で、それぞれ天ぷらにいただきました。

いつもお世話になっている釣り師の福藤さんは、体調が悪く参加できませんでした。その代わり、高橋さんが参加してくれました。高橋さんは釣りが好きで、身なりもバッチシキまっています。30cm級のズキを釣り上げて、みんなをビックリさせてくれました。

俳句に造詣が深く、ふりかえりの感想を書くときに、俳句のポイントについて教えていただきました。そして、「目に止まったのがこの句です」と、以前のハゼ釣りの中から選んでくれました。「ハゼつりで ぼくがつれたよ 母さんも」たかまつりようま、を揮毫してくれました。

8, ふりかえりの感想

○ まっている間、ひまだった。

大荷物 帰りがほんとに 大変だ (帰りに竿のプレゼントがあった)

江北小4年

○ 潮の満ち引きで、川の水位が変わるのを、肌で感じることができました。

沙魚を釣り 親子で顔が ほころびる

父

○ 最初は、場所・エサを変えてもまったくつれなかったけど、終わりごろに、あさせでようやく二匹釣れた。その時は、すごくうれしかった。

終わりごろ やっと釣れた あさせでき

鹿浜第一小4年

○ きょねんはつれなかったから、今年、ハゼとセイゴをつれて、よかった！

ハゼを釣り 家にかえると 夕食だ

北区王子小5年

○ つりざおで、ハゼをつったけど、つれなかった。

鹿浜菜の花中2年

○ 魚はつかまえられなかったけど、魚をみれてたのしかったです。

またのきかい、まっています。

なつのひに さかなみれて うれしいな

北鹿浜小5年